



# 2017年12月期 決算短信補足資料

2018年2月16日(金)



日本創発グループ  
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

We Craft Your Imagination

## Vision

日本創発グループの存在意義／めざすこと  
We craft your imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。  
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、  
それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

## Mission

ビジョン実現に向けて、日本創発グループがなすべきこと

### チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、  
ベスト・パートナーとなることをめざします。そのため  
にも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

### プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、  
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

### 言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォ  
ローまでのプロセスとスピードにおいても、言い訳の  
ない高い品質を実現します。

## Value

ビジョンとミッションの下、

日本創発グループがお客さまや社会に提供する価値

### プラスαの追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える  
成果をお届けし、その笑顔を見ることが。もっと  
その笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、  
お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

### 我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、  
お悩みやお困り事に真正面から向き合います。そして、  
そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

### 多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と  
会社が結びつき、切磋琢磨している集団です。そこに  
息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しな  
がら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

### 新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力  
と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、  
今まで見たことのないカタチでターゲットの心に  
刻みつけていきます。

### 良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、  
業界、社員、さらには地域社会や環境に対する責任を、  
誠意をもって、また積極的に果たしていきます。

# グループ会社 Group company

## 連結対象

## 持分法対象

印刷・製造事業

デジタルコンテンツ事業



サンエーカガク印刷株式会社



成旺印刷株式会社



株式会社大熊整美堂



プリンティングイン株式会社



株式会社キョーコロ



株式会社ビアンコ

NEW



日経印刷株式会社



東京リスマチック株式会社



株式会社美松堂



株式会社エム・ビー・ビー

NEW



株式会社ハルプロモーション

NEW



田中産業株式会社

NEW



宏和樹脂工業株式会社

NEW



株式会社MGS

NEW



株式会社サイバーネット



株式会社キャドセンター



株式会社ソニックジャム



クラウドゲート株式会社



株式会社エグゼクション



クラウドゲームズ株式会社



株式会社マイクログローブ



株式会社Fivestar Interactive



株式会社アルファコード

# グループ会社 Group company

	連結対象	持分法対象
マーケティング・SP (セールスプロモーション) 事業	 <p>株式会社ポバル</p>	 <p>株式会社アスティ</p>
	 <p>株式会社プレシーズ</p>	 <p>株式会社ダンサイエンス</p>
		 <p>株式会社マーケティングディレクションズ</p>
		 <p>株式会社ジー・ワン</p>
		 <p>キッズプランニング株式会社</p>
		 <p>株式会社プレイス</p>
メーカー・OEM・その他事業	 <p>株式会社 <b>サカモト</b></p> <p>株式会社サカモト</p>	 <p>株式会社メディコス・エンタテインメント</p>
	 <p>株式会社コロレ</p>	 <p>株式会社あみューズ</p>
	 <p>株式会社イメージ・マジック</p>	
	 <p>株式会社 <b>エヌビー社</b></p> <p>株式会社エヌビー社</p>	 <p>明和物産株式会社</p>

# 00

## 前回の説明会(2017.8.17) 発表後の総括

---

### ① 新規グループ化

- ・(株)Playce (持分法)
- ・(株)サイバーネット (持分法)
- ・(株)ハル工房 ((株)ハルプロモーション) (持分法)
- ・田中産業(株)、(株)MGS (持分法)

### ② 積極的な事業投資

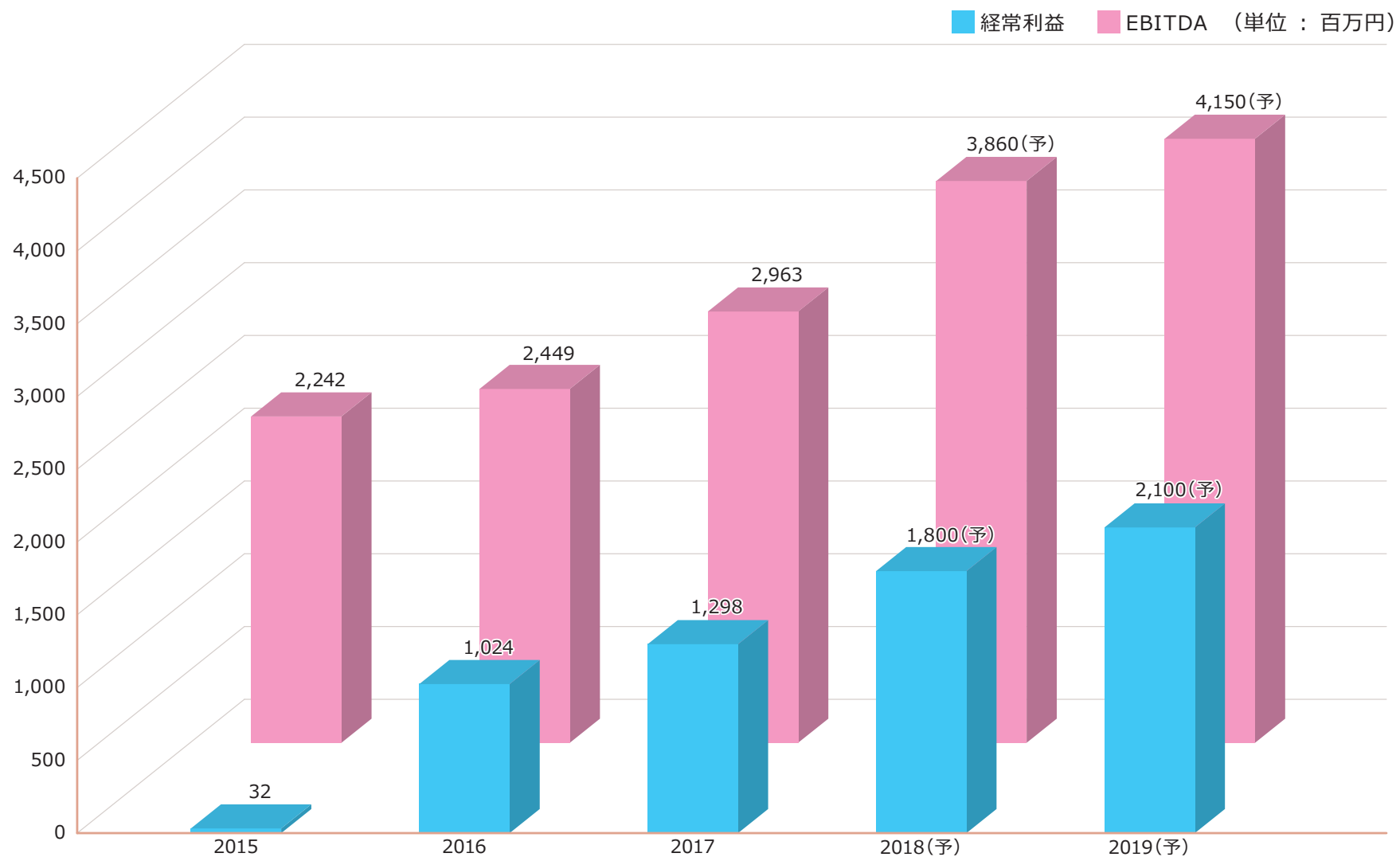
- ・純資産の増加 12,674百万円←9,090百万円
- ・ROE 11.6%←5.8% (ただし、特殊要因が多い)
- ・Debtの増加 26,776百万円←12,105百万円

### ③ 自己株式の活用

- ・2017年11月 347,900株の取得  
結果、グラフィックグループ合併交付株式の減少

# 01

## 2017年12月期の要約



# 02 2017年12月期の要約

---

連結業績 → 増収増益

事業分野・企業 → 成長ステージが異なる。

- ① 印刷・製造事業      売上高→横ばい    利益→増加（生産性の向上）
- ② デジタルコンテンツ事業    売上高→増加      利益→投資フェーズ
- ③ マーケティング・SP/  
メーカー・OEM・  
その他事業      売上高→増加      利益→増加

純資産と負債 → 増加    自己資本比率：25.0%

# 03 2017年12月期(連結)実績

(単位：百万円)

	2017年実績(A)	2017年計画(B)	差 異(A-B)		2016実績(C)	差 異(A-C)	
	金 額	金 額	金 額	対計画比 増減率	金 額	金 額	対前期比 増減率
売上高	<b>36,393</b>	35,000	1,393	4.0%	33,290	3,103	9.3%
営業利益	<b>1,410</b>	1,300	110	8.5%	870	540	62.1%
営業利益率	<b>3.9%</b>	3.7%	—	—	2.6%	—	—
経常利益	<b>1,298</b>	1300	▲ 2	▲ 0.2%	1,024	274	26.8%
経常利益率	<b>3.6%</b>	3.7%	—	—	3.1%	—	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	<b>1,251</b>	800	451	56.4%	528	723	136.9%
当期純利益率	<b>3.4%</b>	2.3%	—	—	1.6%	—	—



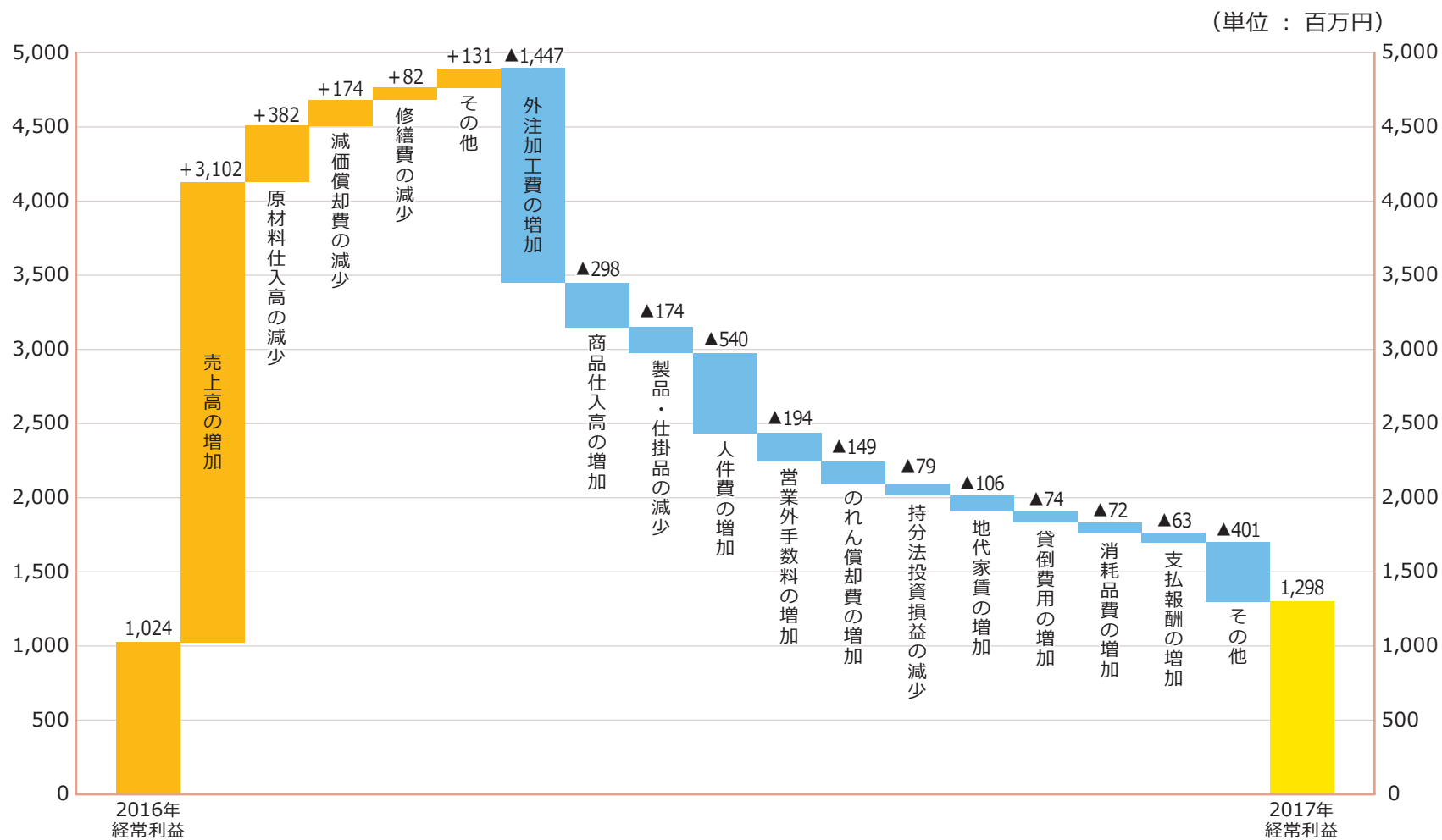
# 04 連結損益計算書概況

(単位：百万円)

		2016年12月期(実績)	2017年12月期(実績)	前期比増減	増減率
A	売上高	33,290	36,393	3,102	9.3%
	原材料費	8,120	7,738	▲ 382	▲ 4.7%
	商品仕入	209	507	298	142.6%
B	外注加工費	7,202	8,649	1,447	20.1%
	運搬費・版權料・保管費	980	1,006	26	2.7%
	その他の原価	162	347	185	114.2%
A - B		16,617	18,146	1,529	9.2%
人件費		10,346	10,886	540	5.2%
減価償却費		1,309	1,134	▲ 174	▲ 13.4%
のれん償却費		269	419	149	55.8%
リース費用		58	57	▲ 1	▲ 1.7%
貸倒費用		▲ 62	11	73	117.7%
営業利益		870	1,410	540	62.1%
経常利益		1,024	1,298	274	26.8%
親会社株主に帰属する当期純利益		528	1,251	723	136.9%

# 05

## 2017年12月期連結経常利益増加の要因



# 06 連結貸借対照表(資産の部)

(単位：百万円・%)

科 目	2016年12月期		2017年12月期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
流動資産	11,951	41.2%	24,223	47.8%	12,272	102.7%
現金及び預金	2,601	9.0%	6,668	13.2%	4,067	156.4%
受取手形及び売掛金	7,150	24.7%	10,800	21.3%	3,650	51.0%
たな卸資産	1,196	4.1%	1,566	3.1%	370	30.9%
繰延税金資産	102	0.4%	141	0.3%	39	38.2%
短期貸付金	260	0.9%	4,301	8.5%	4,041	1554.2%
その他	754	2.6%	839	1.7%	85	11.3%
貸倒引当金	▲ 117	▲ 0.4%	▲ 96	▲ 0.2%	21	17.9%
固定資産	17,026	58.8%	26,422	52.2%	9,396	55.2%
有形固定資産	12,625	43.6%	17,714	35.0%	5,089	40.3%
建物及び構築物	3,430	11.8%	5,493	10.8%	2,063	60.1%
機械装置及び運搬具	2,489	8.6%	2,495	4.9%	6	0.2%
土地	6,502	22.4%	9,318	18.4%	2,816	43.3%
その他	203	0.7%	406	0.8%	203	100.0%
無形固定資産	2,040	7.0%	2,847	5.6%	807	39.6%
のれん	1,774	6.1%	1,963	3.9%	189	10.7%
その他	265	0.9%	883	1.7%	618	233.2%
投資その他の資産	2,360	8.1%	5,860	11.6%	3,500	148.3%
投資有価証券	1,375	4.7%	4,150	8.2%	2,775	201.8%
繰延税金資産	131	0.5%	65	0.1%	▲ 66	▲ 50.4%
その他	949	3.3%	1,713	3.4%	764	80.5%
貸倒引当金	▲ 95	▲ 0.3%	▲ 69	▲ 0.1%	26	27.4%
資産合計	28,978	100.0%	50,645	100.0%	21,667	74.8%

# 07 連結貸借対照表(負債及び純資産の部)

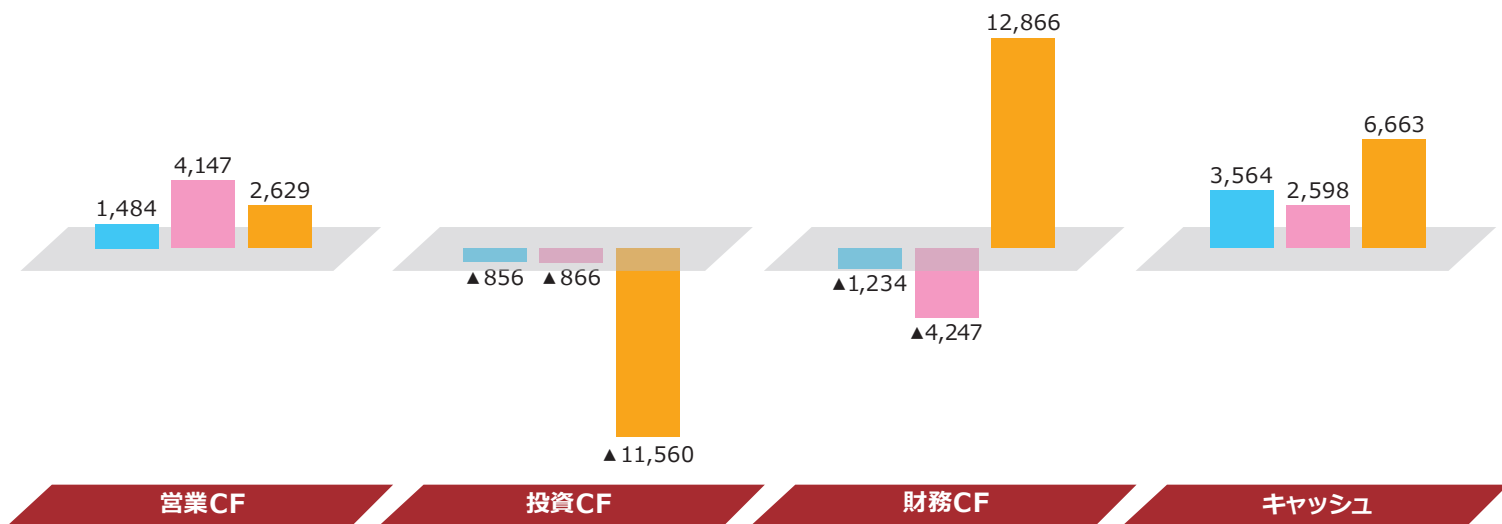
(単位：百万円・%)

科 目	2016年12月期		2017年12月期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
流動負債	14,403	49.7%	25,988	51.3%	11,585	80.4%
買掛金	2,523	8.7%	3,310	6.5%	787	31.2%
短期借入金	8,890	30.7%	17,020	33.6%	8,130	91.5%
1年以内返済予定長期借入金	491	1.7%	1,480	2.9%	989	201.4%
未払法人税等	103	0.4%	816	1.6%	713	692.2%
その他	2,395	8.3%	3,362	6.6%	967	40.4%
固定負債	5,483	18.9%	11,982	23.7%	6,499	118.5%
長期借入金	2,724	9.4%	8,276	16.3%	5,552	203.8%
長期設備関係未払金	1,033	3.6%	950	1.9%	▲83	▲8.0%
繰延税金負債	482	1.7%	644	1.3%	162	33.6%
退職給付債務	979	3.4%	1,680	3.3%	701	71.6%
資産除去債務	29	0.1%	83	0.2%	54	186.2%
その他	233	0.8%	347	0.7%	114	48.9%
負債合計	19,887	68.6%	37,971	75.0%	18,084	90.9%
資本金	400	1.4%	400	0.8%	0	0.0%
資本剰余金	3,101	10.7%	4,899	9.7%	1,798	58.0%
利益剰余金	6,091	21.0%	7,073	14.0%	982	16.1%
自己株式	▲702	▲2.4%	▲40	▲0.1%	662	94.3%
少数株主持分、その他	200	0.7%	341	0.7%	141	70.5%
純資産合計	9,090	31.4%	12,674	25.0%	3,584	39.4%
負債・純資産合計	28,978	100.0%	50,645	100.0%	21,667	74.8%

# 08 キャッシュ・フロー

■ 2015年12月期 ■ 2016年12月期 ■ 2017年12月期 (単位：百万円)

	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,484	4,147	2,629
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲856	▲866	▲11,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,234	▲4,247	12,866
現金及び現金同等物の期末残高	3,564	2,598	6,663

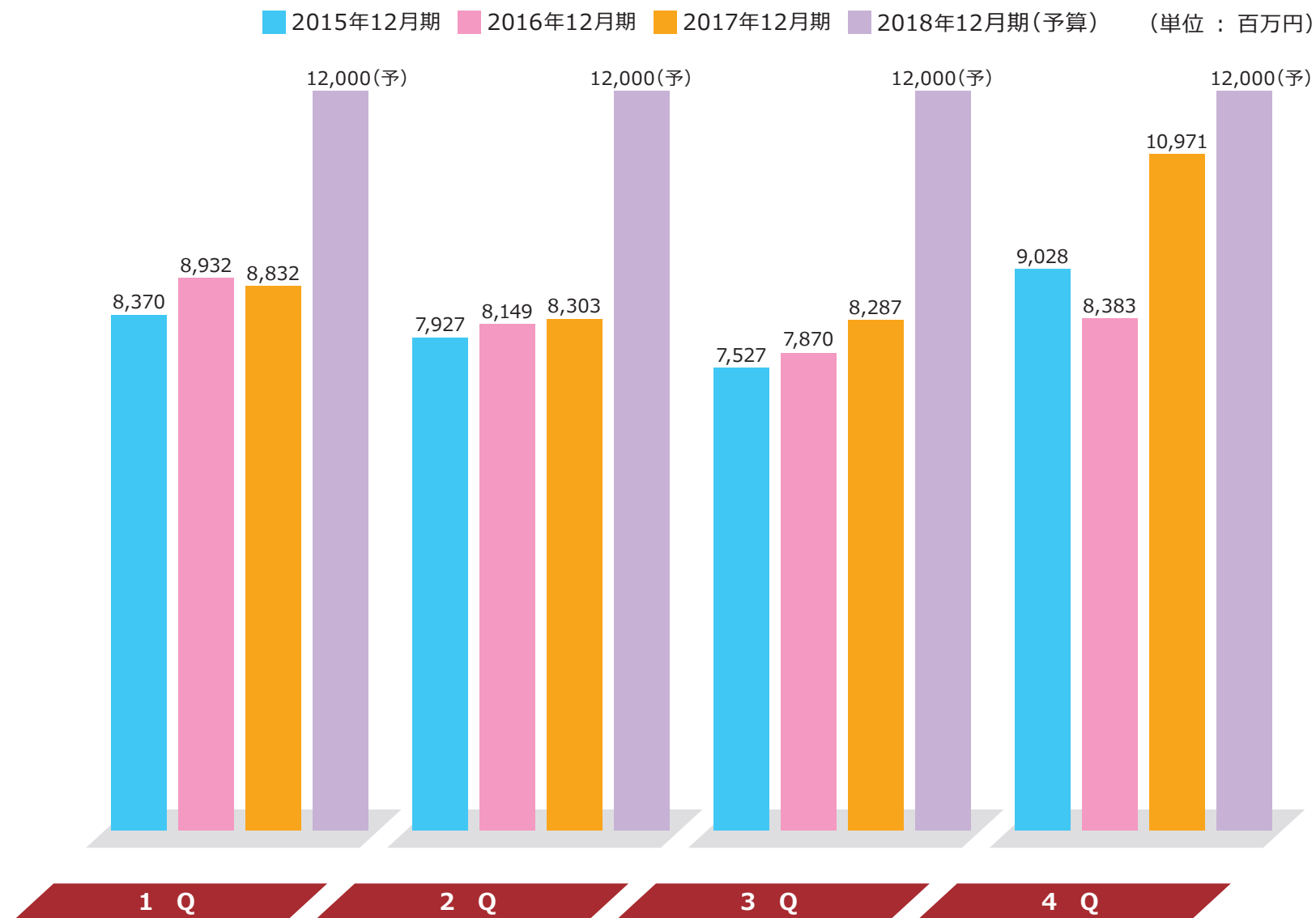


# 09 2018年12月期業績(連結)の見通し

(単位：百万円)

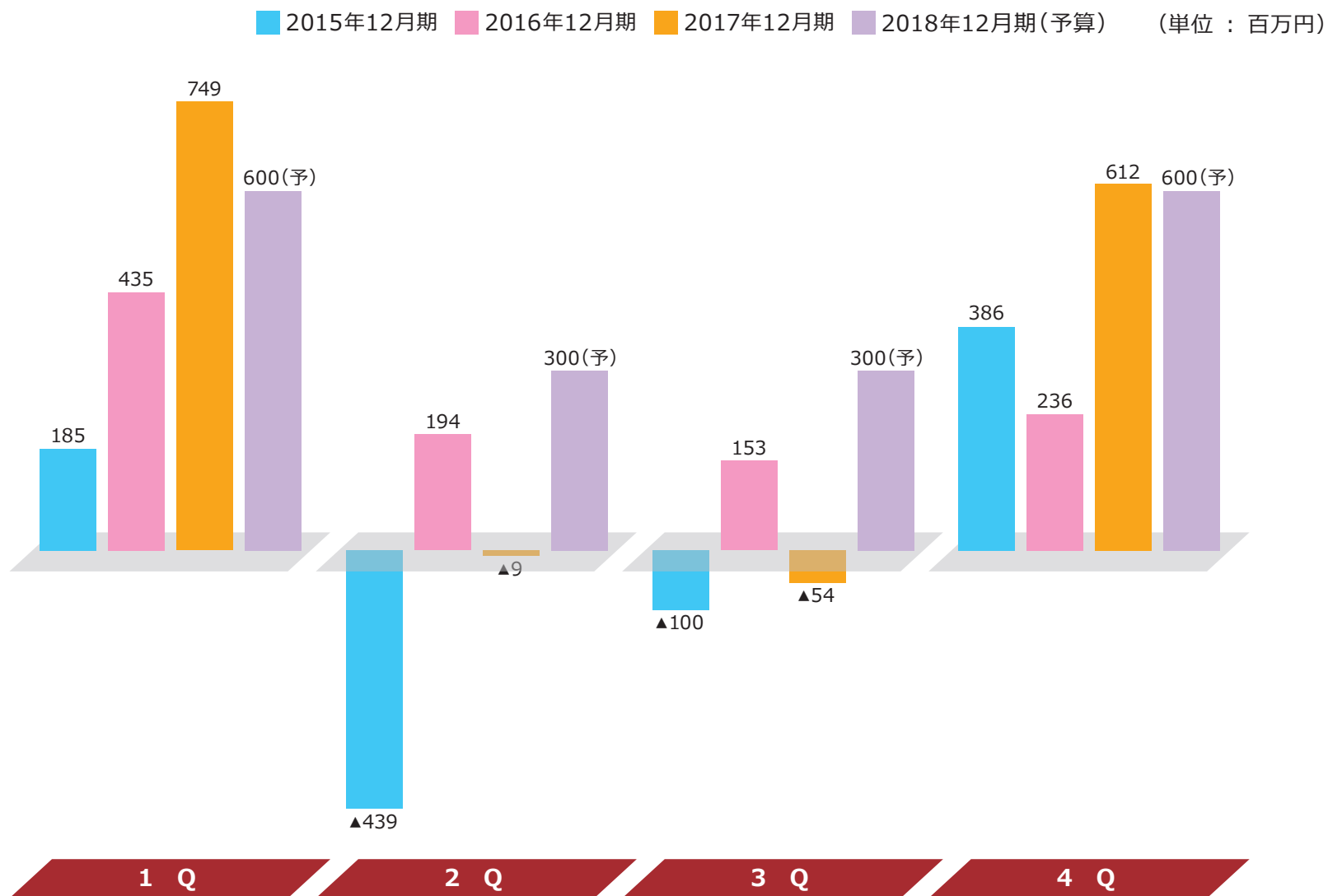
	2017年12月期 (実績)	2018年12月期 (計画)	前 期 比	
			差 額	増減率
連結売上高	36,393	48,000	11,607	32%増
営業利益	1,410	1,800	390	28%増
経常利益	1,298	1,800	502	39%増
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,251	1,200	▲ 51	4%減
EPS (円 銭)	110円34銭	87円48銭	▲ 22円86銭	21%減

# 10 四半期売上高の推移(連結)



# 11

## 四半期経常利益の推移(連結)





# 12 FY2018

## 印刷・製造事業

- ・工場 設備の集積による機能・生産性の強化の検討開始
- ・業務提携企業との、訴求力の高い製品の提供模索

## デジタルコンテンツ事業

- ・VR AR web APP 技術企画ソリューションの共同開発
- ・販売プロモーション能力（営業）の強化
- ・クロスセルの強化

## マーケティング・SP (セールスプロモーション) 事業

- ・ツールとしてのIT・印刷ソリューションの活用
- ・ワンストップ（企画→実行）サービス強化による付加価値の向上

## メーカー・OEM・ その他事業

- ・企画力 実現力の強化
- ・「カタチあるモノ」の提供力強化
- ・メーカーとしての商品開発力と販売手段の拡大

# 13 計画数値

(単位：百万円)

		2017年度(実績)	2018年度(予算)	2019年度(予算)
P L	売上高	<b>36,393</b>	<b>48,000</b>	<b>50,000</b>
	減価償却費	1,134	1,590	1,600
	のれん償却費	419	470	450
	営業利益	<b>1,410</b>	<b>1,800</b>	<b>2,100</b>
	経常利益	<b>1,298</b>	<b>1,800</b>	<b>2,100</b>
	親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>1,251</b>	<b>1,200</b>	<b>1,400</b>
	EBITDA	2,963	3,860	4,150
	成長率	21.0%	30.3%	7.5%

# 本日は決算説明会へのご参加 ありがとうございました。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、当資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。



日本創発グループ

JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

U R L : <http://www.jcpg.co.jp/>

E-mail : [cp@jcpg.co.jp](mailto:cp@jcpg.co.jp)

T E L : (03)5817-3061 IR担当